

諫早市内において、平成 29 年 5 月 15 日より工事が進められていました「諫早駅路盤」(九鉄・西松特定建設企業体)工事が、令和 3 年 2 月 28 日に竣工していました。

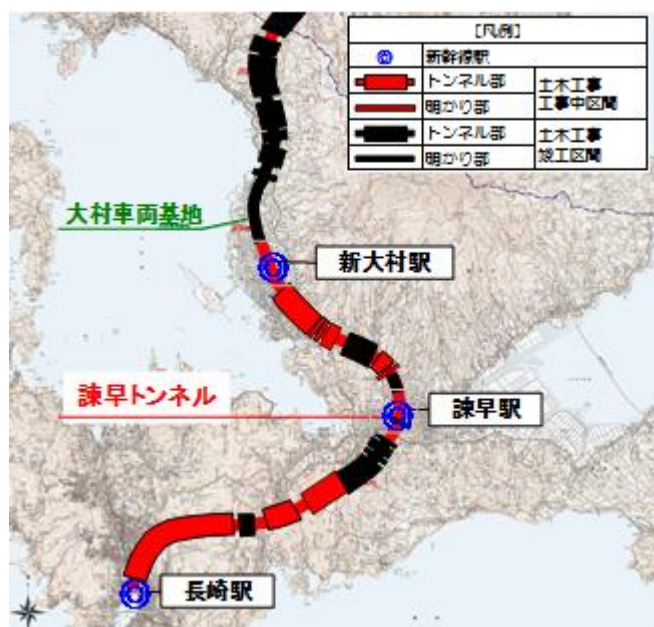
この工事では、諫早駅の前後 965m 区間において、ホームや擁壁等の施工が行われました。

ホームにおいては、施工ヤードが狭いうえに、工程上、駅舎やホームの屋根等を施工する別工事と同時期に施工を行わなければならない、工程調整が大変な工事となりました。

また、諫早駅から新大村駅側の擁壁においては、接続する高架橋の高さに合わせるため、駅から離れていくにつれ擁壁の高さが徐々に高くなっていきます。

この工事の竣工により、長崎県内の主要な土木工事 40 工事のうち 28 工事が竣工したこととなりました。

引き続き、令和 4 年秋の開業に向けて、軌道工事や電気工事が行われています。



【位置図】



【完成したホーム部】(長崎駅側から諫早駅を望む)



【完成した擁壁部】(新大村駅側から諫早駅を望む)